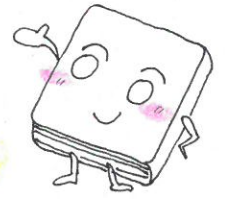


親子で絵本を楽しもう



絵本は、親子の時間を豊かにしてくれるコミュニケーションツール
読み聞かせは、親と子の距離をぐっと縮めてくれるもの
「赤ちゃんに絵本なんて、まだ早い!？」
「読んであげたいけど…どうしたらいいのかわからない」
というママ&パパへアドバイス



Q. 絵本はいつから、どんな絵本を読んであげるといいの？

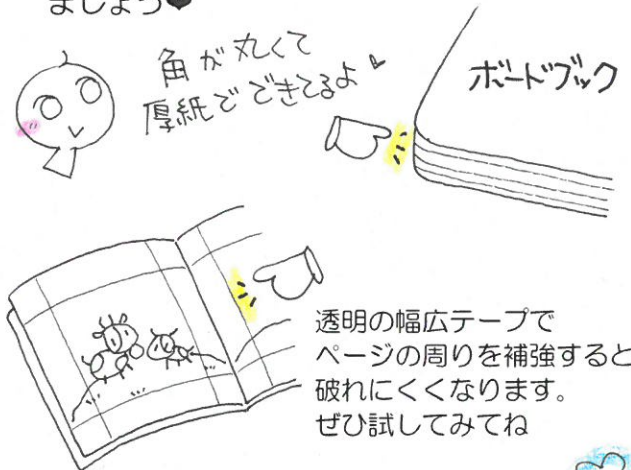
A. いつでも、読んであげたいと思った時が始め時。赤ちゃんでも、絵本はコミュニケーションや言葉がけのツールのひとつとして有効です。

最初は表現のおもしろさを感じられるものや、絵がわかりやすく、動物や食べものなど身近な物が描かれているものがおすすめ♡



Q. 絵本をかじったり、舐めたり、破ったり…どうしたらいいの？

A. 気になるものは、かじったり舐めたりして確かめたい♪ 赤ちゃんにとっては仕方ないことです。まずは、布絵本やボード（厚紙）ブックなど破れない絵本からスタートしてみましょう♡



Q. 「また、その絵本？」何度も同じ絵本ばかり

A. 好きな絵本をくり返し何度も読みたがるのは、幼児期の特徴。お気に入りの本をくり返し読んでもらうと、心が満たされ安心感が生まれます。子どもの好きな絵本にとことん付き合ってください♡



Q. 絵本のページを勝手にめくっちゃうし、最後まで聞けない…

A. ページを勝手にめくってしまうのは、絵本に興味を持っている証拠。まずは“読む”のではなく“めくる”ことを一緒に楽しみましょう。

実年齢向きの絵本では飽きてしまうのなら、年下向けの絵本を試してみても？ 赤ちゃん向けの絵本には、子どもの反応を引き出す工夫がいっぱい♪「お話」にこだわらず、わらべ歌やめくる楽しさを味わえる絵本などから親しむのもおすすめです。

Q. 絵本を読んでも、落ち着いて聞いてくれない

A. 無理強いせず、場や時を改めましょう。寝る前など時間に余裕のある時がおすすめです。

絵本を読むときは、TVやビデオ、DVDなど、子どもの気が散るものは消して、絵本の世界を満喫しましょう。

Q. 大人が絵本を読んであげるとき、どんなことに気を付けたらいいの？

A. 特に決まりごとはありません。子どもにとっては自分のためだけに向き合ってくれる時間は至福のとき♡ 難しく考えず肩の力を抜いて、親子で心地よい時間を過ごしてみてください



親子で肌と肌を触れ合いながら絵本を読むだけで、お互いにリラックス効果があるそうです。親子で絵本を楽しむ時間は、期間限定の幸せな時間♡ たっぴりと味わってみてはいかがですか？

「つどいの広場」「こそだてひろば」に、おすすめ絵本を用意しています。

親子でいっしょに自由にみてね

中央図書館や図書館分室で借りる絵本の中から、お気に入り☆が見つかるかも